平成２８年第９回大仙市教育委員会定例会議事録

平成２８年第９回大仙市教育委員会定例会を平成２８年９月２９日（木）午後２時から大曲図書館において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　鈴　木　直　樹
　　伊　藤　　良
　　工　藤　浩　一

説明員

教育指導部長	伊　藤　雅　己
生涯学習部長	山　谷　喜　元
教育総務課長	判　田　　基
教育指導課長	佐　藤　英　樹
教育研究所長	佐　藤　厚　子
生涯学習課長	山　崎　文　幸
文化財保護課長	細　川　良　隆
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
学校給食総合センター所長	杉　山　光　行
総合図書館長	高　見　正　信
総合市民会館主幹	品　川　雄　喜
花館公民館長	寺　村　彰　浩
神岡中央公民館長	黒　川　　博
西仙北中央公民館長	小山田　幸　哉
中仙公民館長	草　薙　栄　良
協和公民館長	佐々木　　稔
南外公民館長	今　野　徳　吉
仙北公民館長	加　藤　　実
太田公民館長	煤　賀　康　典

書記

教育総務課参事　田　口　広　龍

付議案件

議案第31号　平成２８年度大仙市一般会計補正予算（第３号）案に関する臨時代理について

議案第32号　平成２８年度大仙市一般会計補正予算（第４号）案に関する臨時代理について

議案第33号　大仙市文化財の指定について

吉川教育長

委員の皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、竹原委員から欠席の届出がございました。しかし、定足数は満たしておりますので、会議は成立いたします。書記に田口参事を指名いたします。

ただいまから、平成２８年第９回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

早速、教育長報告に入らせていただきます。資料の１ページを御覧ください。

まず、学校教育関係でありますが、大雨の影響で予定を変更し、９月９日に平和中学校が被災地である大槌町吉里吉里地区を訪問し、無事に「復興支援花火」を打ち上げてきております。また、２７日には太田中学校が大槌学園との交流の一環として花のプランターを贈ってきております。この後、相互の学校祭への参加も計画されているようです。

スポーツ関係では、８月３０日に大曲仙北地域の駅伝大会「田沢湖駅伝」が開催され、６位入賞に男女とも４チームが入り、９月１８日に開催された全県大会に出場しました。全県大会では、男子で大曲中が見事初優勝し、女子も中仙中が準優勝となりました。優勝した大曲中は、１１月の宮城県で開かれる東北大会と１２月に滋賀県で開かれる全国大会に出場します。中仙中は、東北大会に出場します。

また、郡の中学校新人戦では、団体で大曲中が野球、女子バスケットボール、サッカー、男女の卓球、女子柔道、女子バドミントンの７部門で優勝、南外中が男子ソフトテニスで、協和中が女子ソフトテニスで、大曲南中が男子剣道で、それぞれ優勝しております。

なお、８月の全国軟式学童野球大会に出場した東北各県の代表による東北大会が仙台市で開かれ、神岡野球スポーツ少年団が見事優勝し、東北一となっております。

他に、角間川小学校が学校安全における文部科学大臣表彰、それから、太田中が秋田県学校関係緑化コンクールで「県緑化推進委員会会長賞」を受賞することになったとの報告を受けております。

次に９月の研修等ですが、８月２６日に県市町村教育委員会連合会研修会に参加いたしました。文部科学省の鈴木宏幸初等中等教育局地方教育行政専門官から「新教育委員会制度の現状と課題」について講演がありました。ここで資料ナンバー１を御覧ください。この中から２点ほど紹介しますと、まず、総合教育会議開催に当たりまして、その内容について有識者に意見聴取をして開催している自治体が全国で５．６パーセントほどあるようでして大仙市でも会議の内容を決める手段として参考になると思われました。もう一つは、次のページになりますが、次期学習指導要領策定とも関連する施策の方向性で三本の矢と話しておりましたが、「地域と学校との連携強化」「チーム学校による指導体制の構築」「教員の資質向上」の３点で、様々な施策が講じられるとのことでした。そのことも踏まえ、本市の学校教育においても更なる充実を図っていきたいと思います。

なお、９月１３日に県の生涯学習審議会が開かれました。私が委員に任命されていましたが、更に会長となりましたので、御報告させていただきます。任期は、２年間です。

その他、御参考までに、資料ナンバー２として市内小・中学校の学習発表会及び学校祭の期日を載せておきました。小学校は既に終了した学校も多いですが、お時間がありましたら御参観くだされば と思います。

次に社会教育関係でありますが、９月２日から１５日にかけて、市内１５か所で敬老会が開催されました。今年度の７６歳以上の敬老会対象者は大仙市全体で１万６，３３１名で、うち今年度８８歳の米寿をお迎えになられる方は７３０名、１００歳以上の方は昨年より１１名多い６２名、最高齢の方は１０７歳です。

次に文化財関係でありますが、９月２１日に「文化財めぐり・歴史まちなみウォーキング」が募集人数を上回る２２名の参加を得て開かれ、角間川の旧家や鈴木酒造店などの見学を行っております。

社会体育関係については、今年も地域の方々と小・中学校との合同の地区運動会が９月４日に開催されました。花館地区では、第５０回記念として記念の昼花火が打ち上げられるなど盛り上がりを見せました。また、第３８回目となる全県５００歳野球大会が昨年と同じ１８４チームの参加を得て盛大に開催されました。

次に、安全・安心面ですが、特に大きな事故等はございませんでしたが、スクールバスの不適切な運行事案がございました。去る９月２４日土曜日、西仙北小で学習発表会がありましたが、この朝、スクールバス運転手が待機中に携帯電話でゲームをしていたとの情報がありました。事実関係について業者から聴き取りしたところですが、今後、必要な指導を行ってまいりたいと思います。

最後に、議会がありましたので、教育委員会関係の一般質問での答弁を資料ナンバー３として配付しておりますので、後ほど御覧ください。私からは、以上であります。

次に、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

資料３ページを御覧ください。教育総務課は３項目を記載しておりますが、いずれも定例的な会議となっております。以上でございます。

吉川教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課、７項目記載しております。３番から７番までについては、教育長の報告のとおりでございます。１番２番にあるように、来年度の新入学に向けて特別な配慮を要する子供たちへの支援について、教育支援委員会など二つの会議を開いております。以上でございます。

吉川教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

生涯学習課では、１１項目挙げております。この中で「第１１回大仙市芸術祭」についてです。これは、大仙市芸術文化協会と一緒になって実施しているものですが、隔年で舞

台発表と作品展示を行っているもので、今年は作品展示の年でございました。２日間で５００人の方に鑑賞いただきました。以上でございます。

吉川教育長
　次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長
　文化財保護課の９月の事務事業・行事報告ですけれども、９月は主に調査、研修がございました。なお、教育長の報告にもありましたけれども、文化財めぐりの際には、歴史まちなみウォーキングということで、鈴木酒造店もコースに入れさせていただき、鈴木社長さんには直接御案内していただくなど、御協力いただきまして本当にありがとうございました。お陰様で、参加者の皆様にも非常に印象に残った文化財めぐりだったというコメントをいただいております。以上であります。

吉川教育長
　次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
　スポーツ振興課、３項目掲載しております。先ほど教育長からもお話がありましたが、全県５００歳野球大会が今年も１８４チームの参加を得て盛会裏に終わっております。残念ながら、大仙市内の２８チームはベスト１６まで残るチームがございませんでした。秋銀クラブが優勝しております。来年の全国大会に向けまして、準備を着々と進めてまいりたいと思いますので、御理解をよろしくお願い申し上げます。以上です。

吉川教育長
　次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長
　学校給食総合センターでは、３項目記載しております。この中で、昨日、東京で開催された学校給食ソリューションセミナーについてです。内容は六次産業のＪＡと漁協の連携した地場産給食をテーマとして、本市から農事法人たねっこ代表理事の工藤さんと西部学校給食センターの学校栄養士の二人がパネリストとして本市の地場産給食の取組を紹介しております。以上です。

吉川教育長
　次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長
　総合図書館、８項目でございます。この中から蔵書点検についてでございますが、これは毎年１回行うもので、９月５日から９日までの５日間にわたって蔵書の点検、書棚の清

掃を行っております。以上でございます。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館主幹
　大曲市民会館から２項目挙げております。自衛消防訓練を年１回行っておりますが、今年は９月８日に行いました。また、避難訓練につきましては、昨日ですが大川西根小学校楽器まつり中間発表会の場をお借りしまして、子供たちを実際に避難させるという訓練を行っております。以上です。

吉川教育長
　次に、花館公民館長、お願いいたします。

花館公民館長
　花館公民館は、１３項目記載しております。各地区で運動会、敬老会が開催されていますが、花館地区民大運動会は５０周年を迎え記念大会ということで、種目は以前に行っていた騎馬戦、俵かつぎなどを復活させ、小学生の種目も増やして行われました。極めつきの残月花火３０発と昼花火スターマインを打ち上げ、花館地区民や子供たちの心に残る素晴らしい運動会となりました。以上です。

吉川教育長
　次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長
　神岡中央公民館は、９項目記載しております。このうち、９月２３日に大仙仙北スポーツ少年団新人野球大会抽選会とありますけれども、本大会が１０月１日・２日に神岡球場と中川原グラウンドで行いますので、是非、声援に御来場いただきたいと思います。以上です

吉川教育長
　次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館長
　西仙北中央公民館は、１１項目挙げております。第３９回強首地区駅伝大会についてですが、地区公民館と体協の共催事業ということで３９年続けております。稲刈りの繁忙期でありましたが、農家の皆様にも大いに助けていただいて盛会裏に終えております。以上です。

吉川教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長
中仙公民館は、１２項目を挙げております。その中で東部公民館連携会議でございますけれども、今年度から仙北、太田、中仙の東部の３地区の公民館の連携を目指して開催しているものです。１回目は、６月２９日に仙北公民館で開催しました。今回は、２回目の会議で９月５日にドンパルで開催しました。会議はグループ協議形式で行いまして、今回は公民館まつりと当会議の会則という二つのテーマについて話し合いをしております。次回は太田地区で開催することとなり、当連携会議の会則を定める予定であります。以上でございます。

吉川教育長
次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長
協和公民館は、７項目記載のとおりでございます。

吉川教育長
次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
南外公民館も３項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長
仙北公民館は、５項目でございます。この中のサタデーキッズパーク「光の実験教室」でありますけれども、講師に総合市民会館の今井館長にお願いしまして連携の事業として行いました。紙コップに発光ダイオードを入れまして、光のジュースのような形にして混ぜ合わせると、いろいろな色ができるということをやりました。子供たちは７０人ほど参加しましたけれども、大変喜んでいただきました。以上でございます。

吉川教育長
次に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
太田公民館は、第２１回民謡「秋田おはら節」全国大会について報告させていただきます。今回は大賞の部から少年の部まで合わせまして７０名程の出場者がありました。大賞の部では地元大仙市の冨岡久美子さん、熟年の部は同じく地元の森川クミ子さんが優勝し

ております。以上です。

吉川教育長
　はい、ありがとうございました。以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

伊藤委員
　敬老会の件ですが、対象者である７６歳以上の方が１万６，３３１名ですか。大変な数字だと思いますが、市では年齢の引き上げなどは考えていないものでしょうか。今の７６歳は本当に元気ですし、もっと引き上げてもいいのかなと思います。

吉川教育長
　１０年ぐらい前までは７０歳以上を対象としていたようですが、数年かけて段階的に現在の７６歳以上としたようです。１万６，３３１名といっても、敬老会への参加者は２０パーセントぐらいのようです。機会があれば、そのような御意見があったということを福祉の担当部局にお伝えしたいと思います。
　ほかにございませんか。

鈴木委員
　幸い、台風は直撃がなくて大変良かったんですけれども、各公民館の皆様は天候に恵まれない中、いろいろな事業をされて大変御苦労様でございました。お疲れ様でしたということをお伝えしたいと思います。

吉川教育長
　はい、ありがとうございます。本当に運が良かったんですが、逆に岩手県は大変なことになりました。今週の月曜日と火曜日に、市長はじめ教育指導部長を含む市の幹部が被災地視察ということで毎年岩手県を訪れているんですが、台風の影響からようやく抜けて営業を再開できたというところもあったようです。以前は１時間に５０ミリ以上も降るという大雨はなかなかなかったわけですが、この頃は普通になってきております。気は抜けないなということであります。ありがとうございます。
　ほかにございませんか。

工藤委員
　先ほど学校給食総合センターの所長さんからお話がありましたけれども、学校給食ソリューションセミナーについてなんですが、今朝、たねっこの代表と話をしたところ、農水省から素晴らしい取組だという評価をいただいたようでして、是非、今度視察に伺いたいとのお話があったようです。
　もう一点ですが、今月の１０日・１１日にＰＴＡの東北ブロック研究大会というのがありまして、こちらにＰＴＡ連合会会長とともに私も出席したんですが、その際、山崎会長

がパネリストとして発表する機会がありました。３人のパネリストの発表だったんですが、当初、会長は２番目の発表だったんですが、大曲の花火を結構大きなプロジェクターで映していただいたところ、これはトリじゃないと駄目でしょうというわけで、その場で順番を変更しまして３番目に発表されました。参加者から御好評をいただきました。また、学校教育という観点から、保護者と子供たちが一緒になってＳＮＳであったりとか、そういった取組についてお話がありまして、ほかの県ではあまり行われていないそうでありまして評価をいただいたところです。以上です。

吉川教育長
　私も山崎会長からそのお話をちょっと伺いました。大変好評で、それを見られただけでも参加して良かったという感想が、それぞれの会長さんからあったということでございました。
　ほかにございませんか。

風登委員
　前にお話があったかとは思いますが、５００歳野球について一つ質問させていただきます。来年、いよいよ全国大会を開催するということですが、例年どおり全県５００歳野球大会も開催するのですか。

スポーツ振興課長
　はい、全県５００歳野球大会も開催しますし、プラスして全国大会も開催します。

風登委員
　はい、分かりました。

吉川教育長
　全県大会で優勝、準優勝したチームは、翌年の全国大会への出場権が得られるということであります。
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
　次に、付議案件に入ります。議案第３１号「平成２８年度大仙市一般会計補正予算（第３号）案に関する臨時代理について」を議題といたします。スポーツ振興課長、報告をお願いいたします。

スポーツ振興課長
　それでは、資料１１ページをお開きいただきたいと思います。議案第３１号「平成２８

年度大仙市一般会計補正予算（第３号）案に関する臨時代理について」、御報告申し上げます。

本案は、この補正予算案を市長が専決処分するに当たり、市長から教育委員会の意見を求められましたが、教育委員会を招集する時間的余裕がなかったことから、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第３条第１項の規定により、教育長が臨時代理として同意したため、同条第２項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。

１３ページを御覧願います。平成２８年度大仙市一般会計保健体育費に１，０００万円の補正をしたものであります。

１４ページの事業説明書により御説明いたします。これは、大曲工業高校硬式野球部が第９８回全国高等学校野球秋田大会において優勝し、去る８月７日から行われた「夏の甲子園」に出場したことから、市民の期待に応える活躍と健闘を願うとともに、市民の競技スポーツへの振興と関心が図られるよう保健体育総務費に補助金１，０００万円の補正をしたものであります。

大曲工業高校は、昨年の春、初の選抜高等学校野球大会「春の甲子園」出場に続きまして、初の「夏の甲子園」出場となり、私立の強豪校がひしめく中、公立校で地元の選手で構成されたチームが夢の大舞台で活躍されることは市民の誇りでもあり、スポーツで全国大会出場を目指している小・中学生や高校生に夢は実現できることを証明した英雄的存在でもあります。

夏の甲子園は、県大会決勝の７月２５日からわずか１週間で現地入りする必要があったなど非常に短期間での準備が必要であったことから、市長が専決処分したものであります。

４番の事業概要の下段に記載してありますが、補助対象経費につきましては、第９８回「夏の甲子園」にかかる費用として選手派遣費、用具費、応援団派遣費、応援経費などとしております。対象経費の所要見込額５，３００万円に対し、補助率４分の１として補助見込額が１，３２５万円となりますが、補助金交付要綱により上限額の１，０００万円を補助額としております。

なお、甲子園出場補助金につきましては、甲子園が国民的イベントで経済効果も期待できること、全試合がテレビ中継され、その中で学校紹介を兼ねて市も紹介されることで大仙市のＰＲ効果が得られること、ほとんどの場合、全校応援で甲子園球場に駆けつけるため選手派遣費と応援団派遣費に膨大な経費が必要とされることなどから、ほかの高校部活動で出場するインターハイや国体などとは違った特別な要素を持っていると考えております。

補正額１，０００万円の財源は、全て一般財源となっております。

以上、御報告いたしましたが、御審議の上、御承認賜りますようよろしくお願い申し上げます。

吉川教育長

ただいまの報告について、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

ちなみに、春の甲子園出場の際にも１，０００万円でございました。

各委員（なし）

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。それでは、本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員　（異議なし）

吉川教育長
　それでは、本案は、報告どおり承認することとします。
　次に、議案第３２号「平成２８年度大仙市一般会計補正予算（第４号）案に関する臨時代理について」を議題といたします。スポーツ振興課長、報告をお願いいたします。

スポーツ振興課長
　それでは、資料１５ページをお開きいただきたいと思います。議案第３２号「平成２８年度大仙市一般会計補正予算（第４号）案に関する臨時代理について」、御報告申し上げます。
　本案は、この補正予算案を議会に提案するに当たり、市長から教育委員会の意見を求められましたが、教育委員会を招集する時間的余裕がなかったことから、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第３条第１項の規定により、教育長が臨時代理として同意したため、同条第２項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。
　資料１７ページを御覧願います。保健体育費　小・中学生ウィンタースポーツ推進事業費につきまして、１，３１６万１，０００円の補正をしたものでございます。
　１８ページの事業説明書により内容を御説明いたします。
　この事業は､市内の小・中学生が雪国の特性を生かしてスキー技術の習得を図ることと、地元のスキー場を家族で利用していただく機会を提供し、スキー人口の増加と地元経済の活性化を図ることを目的として平成１７年度から実施しております。
　無料共通シーズン券の交付対象は小学生全学年、中学１、２年生と大曲支援学校生並びに区域外就学の小・中学生を含めた４，９７０人となっておりますが、転入転出によっては若干の変動がございます。
　シーズン券使用料の積算に当たりましては、過去３年間の利用実績から入込み数の一番多い実績値を根拠に、８２０円の単価を乗じた額１，３０３万８，０００円を見込んでおります。実際の運用に当たっては、利用実績に応じて各スキー場に支払うことになります。
　このほか、シーズン券印刷費等を含めました１，３１６万１，０００円の補正をしたものであり、財源内訳は、ウィンタースポーツ推進事業債が１，３００万円、一般財源が１６万１，０００円となっております。
　以上、御報告いたしましたが、御審議の上、御承認賜りますようよろしくお願い申し上げます。

吉川教育長
　これも毎年、小・中学生に利用券を配付しているものであります。ただいまの報告について、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。それでは、本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員　（異議なし）

吉川教育長
　それでは、本案は、報告どおり承認することとします。
　次に、議案第３３号「大仙市文化財の指定について」を議題といたします。文化財保護課長、説明をお願いいたします。

文化財保護課長
　それでは、議案第３３号「大仙市文化財の指定について」、御説明申し上げます。資料１９ページから２１ページまで、及び資料ナンバー４を御覧いただきたいと思います。
　本案は、大仙市教育委員会が大仙市文化財保護審議会に対して当該文化財の文化財指定について諮問していた案件であり、平成２８年８月２４日付けで資料２１ページのとおり同審議会の会長から大仙市指定文化財に値するとの答申を受けましたので、その文化財指定について、御審議いただくものであります。
　その文化財の部門、名称及び員数についてでありますが、部門は歴史資料、名称は半鐘、員数は１点、所有者は大仙市となっております。
　指定したいとする理由についてでありますが、歴史の事実として、まず一点目が、この半鐘は資料記載のとおり明治期に協和地域で操業しておりました荒川鉱山の経営者　瀬川安五郎が鉱物及び物資等の搬出搬入に利用していた雄物川の川港の一つ、小平港のある峰吉川村との関係を良好に保とうと、明治２６年、西暦１８９３年の峰吉川消防組設立を記念しまして翌年の明治２７年５月に峰吉川地域に贈ったものであります。
　二点目が歴史背景として、半鐘が贈られた時期が峰吉川では刈和野村から分村しようという運動が起きていたこと、かつ、物流としては鉄道が開通していなかったことから舟運が中心だったことが挙げられます。
　三点目には、日中戦争から太平洋戦争、いわゆる十五年戦争における金属回収令で、地方の半鐘のほとんどが供出される中で、この半鐘は供出を免れている点です。
　こうしたことから、この半鐘は今日に受け継がれた地域の歴史を物語ることができる貴重な文化財であり、今後も保存継承する必要性が高いと認められることであります。
　なお、この半鐘には、瀬川安五郎の漢詩が秋田市の著名な書家によって揮毫されていることも大きな特徴でもあります。

説明は、以上であります。よろしく御審議の上、市指定文化財に指定してくださいますようお願い申し上げます。

吉川教育長
重さは、どれくらいになりますか。

文化財保護課長
正確な重量は計測しておりませんが、６０キログラム弱です。

吉川正一
ただいまの説明について、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

伊藤委員
これの用途は、何ですか。

文化財保護課長
警鐘で、いわゆる火事ぶれのための鐘です。

伊藤委員
漢詩の部分を叩くと文字がつぶれると思うんですが、実際に使われたものですか。飾られていたものでしょうか。

文化財保護課長
吊り下がってた写真も残っておりまして、実際に使われたものです。

伊藤委員
叩くところは漢詩の部分ではなくて、それより下の部分ですね。

文化財保護課長
そうですね。

吉川教育長
ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
皆様、よろしいでしょうか。それでは、本案は原案どおり指定することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　それでは、本案は、原案どおり指定することとします。
　次に、次第の５番その他に入らせていただきます。皆様、何かございましたら、お願いいたします。

（なし）

吉川教育長
　特になければ、次回の定例会の日程について、教育総務課長からお願いします。

教育総務課長
　１０月の定例会の日程について御協議をお願いします。１０月は移動教育委員会として開催したいと考えておりまして、１０月１７日月曜日の午後４時から仙北ふれあい文化センターで行いたいと思っております。また、会議の前に委員研修を行いたいと思っておりまして、今年は、仙北地域高梨地区の高梨神社の視察を予定しております。宮大工　円満造　作による精巧な彫刻がございまして、それを御覧いただきたいと思っております。時間等の詳細につきましては、後日、お知らせさせていただきます。よろしく御協議の程、お願いいたします。

吉川教育長
　確認しますと、次回の定例会は１０月１７日月曜日の午後４時から仙北ふれあい文化センターで行い、その前に高梨神社を視察研修するということであります。もっと、月の後半に設定できれば良かったんですが、今年は１０月の後半に小･中学校の全国規模、全県規模の研究大会がありまして、このような日程を組まざるを得ませんでした。申し訳ございません。皆様、いかがでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　では、次回の定例会は、そのようにさせていただきます。
　本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
　ありがとうございました。